災害は忘れた頃にやってくる…
「県民防災の日」防災訓練

≪1～2 市役所本庁舎≫　1 シェイクアウト訓練　2 災害対策本部設置運営訓練
≪3～5 鷹巣小学校周辺≫　3 応急救護訓練　4 バケツリレー訓練　5 消火訓練　≪6 あけぼの町≫　避難訓練

大雨と大規模地震を想定し防災訓練を実施

「県民防災の日」に合わせ、5月25日に市内各所で防災訓練が行われ、参加者は有事の際にとるべき行動を確認し合いました。

◇県民防災の日

秋田県では、日本海中部地震（昭和58年）が発生した5月26日を「県民防災の日」と定めており、この日に合わせて県内各地で防災訓練が行われています。

地域と行政が協働し さらなる防災意識の向上を

訓練開始にあたり、本部長の津谷市長は「訓練では、より早く、より的確にを心がけて、不測の事態にも対応できるよう有効な判断と行動力を身に付けてもらいたい。また鷹巣小学校では、鷹巣地区自治会の自主防災組織と市消防団の協力による訓練も実施されるが、行政と地域、そして市民一人一人の連携による協働体制の構築により、地域の防災意識が一層高まることを期待している。この訓練が有意義なものとなり、災害時には被害を最小限に食い止める大きな力にできるよう取り組んでもらいたい」などとあいさつしました。

≪7 市民病院≫　多数傷病者受入れ訓練
≪8 阿仁中学校≫　はしご車を使った救出訓練

災害対策本部設置運営訓練

市役所では、職員による災害対策本部設置運営訓練とシェイクアウト訓練が行われました。

このうち、災害対策本部設置運営訓練は、大雨による洪水と大規模地震を想定した2部構成で実施。6班に分かれ、リーダーが対応策の指示を行い、記録員が対応記録票やホワイトボード、地図などに対応状況を記録して情報の共有を図ったほか、連絡票で関係する班に情報を伝達して問題の解決に取り組むなど、万一の災害発生に備えて本番さながらの訓練が展開されました。

自主防災組織が発災対応訓練

自主防災組織発災対応型訓練が、鷹巣小学校周辺で行われ、周辺自治会の住民約90人が参加しました。

この訓練は、地域住民の防災行動力向上を図ることを目的に、ふだん生活している場所で災害が発生したという想定で、火災の初期消火、瓦礫からの救出搬送や応急救護、住民避難誘導訓練を行ったものです。

参加した住民らは、消火器の使い方や応急救護方法を学んだほか、建物等の下敷きになっている人を救助するなど、有事の際に自主的に行動できるよう訓練に取り組みました。

北秋田市防災ラジオ（無償貸与）
～随時申し込みを受付しています～

北秋田市防災ラジオとは？

防災ラジオは、緊急地震速報、国民保護情報や災害時における緊急情報のほか、市からのお知らせを市民の皆さまへ直接伝えるためのものです。

大雨や台風などの荒天時でも、災害などの緊急時の避難情報などを室内で聞くことができます。

［貸与の対象］

①市内に住所を有する世帯の世帯主
②市内に住所を有する事業所

［防災ラジオのここが安心！］

防災ラジオでお知らせする緊急情報
緊急地震速報／弾道ミサイル情報／
特別警報（大雨等）／避難勧告、避難指示など

差し迫る災害をいち早くお知らせします！

北秋田市防災情報メール

近年、短時間強雨が増加しています！
不測の事態に備えて、ぜひご登録を！

７月に入り、梅雨前線や台風による大雨で河川が増水しやすい季節となりました。市では、災害が差し迫っている際に発表する避難勧告や気象情報を、お手持ちの携帯電話へメールでお知らせします。

いざという時に、慌てず速やかな行動をとれるよう、ぜひ登録をお願いします。

登録方法

ＱＲコードを読み取り「**北秋田市防災情報配信システムのご案内**」にアクセスし、登録してください。

←ＱＲコード

＜注＞迷惑メールの受信拒否等を設定している場合は、個別に受信するドメインを指定する必要があります。
［ドメイン］　@city.kitaakita.akita.jp

《お問い合わせ・お申し込み》
総務課危機管理係 ☎62-6602